

第 2 期 pES club シナリオ 6

平成 15 年 10 月 19 日

鶴見大学歯学部 歯科矯正学講座

島田 達雄

shimada-t@tsurumi-u.ac.jp

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp

あなたはオバQ線沿線で矯正歯科を専門に開業して5年目になる歯科医師です。ある日、読み捨て新聞を見ていると、「矯正治療でむし歯、歯科医師らに55万円の賠償金支払命令、東京痴裁判決」の見出しが飛び込んできました。さっそく同僚に電話してみると、矯正歯科医師の集まりである日本臨床矯正歯科医界では事実確認に動いているとの話です。その後同僚から届いたFAXによれば、「矯正患者に来院ごとの歯ブラシ指導は必須であり、今回は、ただ口頭で歯ブラシしなさいとの指示だけであったので、責任をとらされた」とのことです。

あなたの診療所では、一応、歯科衛生士が歯磨き指導をしているから大丈夫と思われます。でも、忙しい時はしないこともあるし、何かいい方法はないかと考え始めました。そういえば最近、ある患者さんから、「むし歯予防には電動歯ブラシがいいのではないですか？TVで宣伝もしているし。」という問い合わせもありました。

そこであなたは、患者さんへの歯磨き指導の中で電動歯ブラシを導入した方がいいか、調べてみることにしました。

第 2 期 pES club シナリオ 6

平成 15 年 10 月 19 日

鶴見大学歯学部 歯科矯正学講座

島田 達雄

shimada-t@tsurumi-u.ac.jp

虎の門病院分院 内科総合診療科

南郷 栄秀

<http://spell.umin.jp>

sulzburger@amy.hi-ho.ne.jp

あなたの診療所は、東京都下のとある駅前テナントビルの3階にあります。1, 2 階が高校受験進学教室であるせいか、中学生の患者が多く訪れます。中学生であれば既に永久歯列であるため、頬側（唇側）からのマルチブラケット装置を用いた全顎治療を行うこととなります。なお、舌側からの治療は行っていません。

歯科衛生士による歯磨き指導は、スクラッピング法を中心としたものです。ただ、矯正装置があるとどうしても歯磨きに手間がかかるようになり、治療期間中に虫歯をつくってしまう患者さんも少なくありません。もし電動歯ブラシの方がより効果が高いのならば、患者さんに積極的に薦めていきたいと思えます。

こうして電動歯ブラシの導入について思案していたところ、出入りの歯科材料屋の良田さんが、商品と、珍しく論文とを持って現れました。「先生、評判いいんですよ、この電動歯ブラシ！効果もしっかりこの論文で認められていますからね。隣町の何号矯正歯科でも買っていただきました！」

いつになく饒舌な良田さんのセールストークを聞き流しながら、あなたは考えました。「本当に手用歯ブラシより格段に効果があるのかな？この前、地区の歯科医師会で EBM ワークショップを仕切った私としては、エビデンスを確かめてからでないか。．．．だいいち、本当に虫歯が防げるのかな？その効果がわからないまでも、プラークや歯肉炎だけでもよくなれば患者さんの受けも違うなあ。矯正患者の PMTC は時間がかかってばかりで、大した収入にはならないし、ホームケアがよくなればこっちも患者さんも大喜びだけど．．．」

ふと気が付くと、良田さんは、その電動歯ブラシがいかに簡単に使えるかを熱心に語り続けていました。「あかった、あかった。論文読んでみるから置いてってよ．．．あ、商品見本もね。」

あなたは、来週良田さんが来るまでに、この論文の吟味を行わなければなりません。